



2024年7月1日

各位

会社名 日鉄鉱業株式会社
代表者名 代表取締役社長 森川 玲一
(コード番号 1515 東証プライム)
問合せ先 広報・IR課長 重田 盾子
(TEL 03-3284-0518)

鳥形山鉱業所 第3立坑の竣工に関するお知らせ

日鉄鉱業株式会社(本社:東京都千代田区)は、鳥形山鉱業所において第3立坑*を竣工いたしましたのでお知らせいたします。

*立坑:垂直に掘削された坑道で、鳥形山鉱業所ではここに大型破碎機を設置して石灰石を80mm以下に破碎している。

鳥形山鉱業所の概要および工事の目的

鳥形山は高知県の西部に位置する当社の主力石灰石鉱山で、高品位品を年間約1,300万トン生産。国内トップクラスの生産規模を誇っています。

採掘された石灰石は、出荷設備のある海岸まで約23kmの長距離ベルトコンベアで運搬された後、選鉱・船積み工程を経て国内外に出荷されます。

この度の第3立坑の工事は、既存設備の第1、2立坑を補完して採掘可能年数を延長させることを目的としたものです。埋蔵されている石灰石を余すところなく採掘することで、長期かつ安定的な供給を可能にします。

鳥形山鉱業所長のコメント

本工事は約200億円を投じ、7年をかけて進めてきました。途中、台風などの影響を受けて計画遅延があったものの、皆さまのご協力により、無事竣工にこぎつけました。

今回の工事は10年後を見据えた成長戦略にある「各鉱山の収益最適化」や「最適生産体制の構築」に資する取り組みの一つです。

鳥形山は、高品位石灰石の生産、充実した海岸出荷設備を擁するなど、海外への供給にも適しています。他鉱山も含めて生産・供給を最適化して鳥形山の供給余力を確保し、それを輸出に振り向けるなど、今後もグローバルな長期安定供給をめざします。



鳥形山鉱業所 切羽（実際に鉱石の採掘が行われる最前線）



第3立坑 破碎機



竣工式での代表取締役社長 森川によるご挨拶の様子

鉾山内における保安管理のため、原則として見学はお断りしています。

以 上